

みんなとともに笑顔いっぱい — 「101」 新たなるステージへ —



みんなとともに



市教委から臨時休校期間の「延長」の通知がありました。「緊急事態宣言」の延長によっては「再延長」も考えられる状況です。このような状況の中で「子どもの学びをどう支援していくか」が目下の課題です。世間では「9月入学」の議論が賑わっているようです。でも、「いまここ」は二度と戻りません。子どもたちには、いかなる状況でも「自ら学び続ける生き方」を身につけてほしいです。



【校長のつぶやき】 その30 「子どもの学びをすすめるために」

「子どもたちの学びを止めない」を合い言葉に、国・県・市から様々な「学びの環境」の提供が保護者の方になされている。しかし、この情報は各家庭で効果的に活用されているのだろうか。私は、「課題が2つある」と感じている。

【様々な「学びの環境の提供」に関する課題】

- ① インターネットを使う「学びの環境の提供」がほとんどだが、すべての家庭にインターネットの環境が整っているわけではない。（本校の調査では「整っている」家庭は40%）
- ② 使えるコンテンツはたくさん提供されているのだが、「何をどのように使うか」の学び方が提供されていない。（情報過多で目移りしてしまい、継続的な利用に結び付かない）



では、この課題を踏まえての提案を…

◇ ①について

「Wi-Fi 環境の整備」は家庭にお願いするしかない。この環境があれば、学校に配備された「タブレット端末」を貸し出すこともできる。なお、整備のための金銭的な支援については、校長会等を通して要望していきたいと考えている。（光回線の工事費、月々のプロバイダ使用料等が必要。これからは5Gの時代だが、恥ずかしながら勉強不足でその説明はできない。）

◇ ②について

「新たな学び」を提示し、その学びに「使えるコンテンツ」を提案する。

【「新たな学び」のイメージ（校長試案）】

「自分で学ぶ」（家庭学習）

「みんなで学ぶ」（対面の指導）

「動画」で学ぶ → 「デジタル教材」で確かめる
わかる できる

→ 「学び」を共有する
納得する



＜「動画」で学ぶ＞ まずは、「動画」を授業代わりにして学ぶ。分かるまで繰り返し見る。

- ① 「NHK for school」
 - ・ テレビ（Eテレ）でもネットでも視聴できる。
 - ② 「Edumall（エデュモール）」
 - ・ 市教委の「元気あふれるふくしまの子ども学びの広場」のコンテンツの一つ。
- 「web 学習教材 要点まとめてチェック!」「理科 ショートコンテンツシリーズ」で学ぶ。

＜「デジタル教材」で確かめる＞ チェック問題を解いて確かめる。

- ① 「web 学習教材 要点まとめてチェック!」の「カード」問題（Edumall（エデュモール）内）
 - ② 「小学算数 3ステップ デジタルドリル」（Edumall（エデュモール）内）
- ※ 小4～6年生は、県教委作成「定着確認シート」「活用力育成シート」も解いてみる。

＜「学び」を共有する＞ 授業では「学び合い」「認め合い」「高め合い」のよさを生かす。

なお、3月の臨時休校の際に本校独自に契約した「まなびポケット」は、5月末で「無償期間」が終了する。その中で「eboard ホームスクール」だけは「無償」で継続して使うことができる。